



1年生 自然教室に行ってきました! (4月19日、20日)



4月16日に、自然教室に向けての事前指導があり、4月19日(月)から20日(火)の2日間、1年生は「四日市市少年自然の家」で野外活動を中心に、体験活動をしました。



1日目は好天に恵まれ、三重県環境学習情報センターからの出前

授業で「環境学習」を行い、「買い物ゲーム」でいかに多くの税金がごみ処理に費やされているかを学び、エコバッグの必要性や必要以上の包装を無くしていくことの大切さをゲームの中で考えることができました。これをこれからの生活にどのように活かしていくかが問われそうです。



午後は“まいぎり”、“ファイヤースターター”を使って「火おこし体験」をし、湯を沸かして「災害時の防災食体験」を兼ねて、夕食を取りました。入浴後は、講師として学校から坂倉先生に来ていただき、初めての日本の伝統文化でもある「紙すき体験」行うという、盛りだくさんなスケジュールでした。この紙すきでは、毎年塩浜地区にお住いの一人暮らしの高齢者の方々に送る「暑中見舞い」用のハガキを製作しており、今年も約100枚を紙す



きしました。また、桜の押花をアイロン付した葉も記念に作りお土産としました。坂倉先生ありがとうございました。



環境学習



火おこし体験



紙すき体験



2日目の午前は、里山保全活動。

無事一班2本以上の常緑樹を間伐し、30cm程度に切り揃え終了。思った以上に手早く作業をこなし、きれいに切り揃えることができました。

展望台で昼食をとってから、三重県環境学習情報センターまでのハイキング。そして、再び「環境学習」に取り組みました。

朝夕は少々冷えましたが、大きなケガもなく、体調不良を訴える生徒もなく、無事帰ってくることができました。

こうして2日間の活動を終えて、予定通り無事に帰校し家路につきました。

この2日間で培った絆を今後の学校生活に活かし、仲間として互いを認め合い、創造的な学年・学級にしていくことと思います。

短い準備期間にもかかわらず頑張ってくれた実行委員さん、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。お疲れ様でした。

里山保全活動



三重県環境学習情報センター

